

公表	事業所における自己評価総括表		
----	----------------	--	--

○事業所名	社会福祉法人ひとは福祉会 ひとはぼっこ		
○保護者評価実施期間	令和7年10月2日 ~ 令和7年11月14日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	令和7年11月10日 ~ 令和7年11月14日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・近隣には公共機関がある。(郵便局、生涯学習センター、図書館やスーパー・マーケット) ・行事の時には近隣の人権会館職員の方に、サンタクロースや節分鬼を依頼し協力をしてもらい、子ども達との交流を図っている。	・郵便局に制作物の展示を定期的に行っている。 ・図書館へ週一回有志ではあるが行っている。 ・建物が役場内ということもあり、避難訓練などを一緒にを行い交流を図っている。 ・サンタクロースなど近隣の施設職員の方へお願いすることで、子どもたちに夢を与えている。(事業所スタッフではないことで)	今後とも近隣の公共機関を活用し、活動プログラムに取り入れ地域との交流も図っていく。
2	法人内成人部門との交流。	法人内に就職した卒業生(OB,OG)が講師になり活動、交流の場にもなっている。(Tシャツづくりなど普段できない体験の場となっている。)	今後も継続して行っていく。
3	事業所建物は、甲田支所の一角を使用しているため、広々としたスペースがある。 子どもたちが走って遊べるところ。静かに遊ぶところと分けた過ごすことが出来ている。	広さを生かして、サーキットの活動なども行っている。 子ども達が考えて活動や遊びができるように、スタッフも配慮する。	今後も継続して行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	土曜開所日の開催日数。	・スタッフの休みなどが重なり、配置が整わなかつたりで開催日数が予定していたより減ることがあった。	来年度、スタッフ間で調整を行い、開催を検討していく。
2			
3			